

安全工学シンポジウム（日本学術会議）オーガナイズドセッション

日時：7月3日 午後 13：40～15：40

場所：日本学術会議

テーマ RBSM (Risk Based Safety Management) の紹介と産業界での実施、展開

(オーガナイザー 植田章夫 中井敦子 鈴木和彦)

【提案主旨】

高度成長世代の勇退に伴う世代交代による若年層の現場力・実務能力の低下が懸念されているが、社会からのプロセス安全に対する要求レベルは高まり、さらに、会社合併や国際展開による、グローバル化・異文化対応力の要求に各社が直面している。そのような状況の中、産業界ではRBSMの重要性が認識されている。RBSMの産業界の実施事例を紹介し、今後の展開について議論する。

プログラム

OS-3「RBSM(Risk Based Safety Management)の紹介と産業界での実施、展開

1. はじめに：RBSM(Risk Based Safety Management)の背景と概要 (13:40～13:55)
三菱ケミカル 植田章夫
2. 展望講演 リスクベース SH&E 今後の展望 – デジタル化対応も視野に入れて
JXTG エネルギー 宮田知秀 (13:55～14:30)
3. 講演1 プロセス安全の取組 (14:30～14:45)
出光興産 平尾 直也
4. 講演2 我が社における RBSM のレベルアップの取り組み (14:45～15:00)
住友化学 宮田 栄三郎
5. 講演3 コスモ石油のリスクベースの安全管理活動について (15:00～15:15)
コスモ石油 木下 圭二
6. 全体討論 (15:15～15:40)

※司会・進行 中井 敦子（三菱ケミカル）